

2018年度事業報告

1. 家庭と大学との連携を図る事業

(1) 後援会運営委員会および総会の開催

① 運営委員会

第1回運営委員会

・日 時：2018年6月2日（土）

第2回運営委員会

・日 時：2019年3月2日（土）

② 総 会

● 日 時：2018年6月30日（土）13:00～15:30

● 場 所：阪南大学 本キャンパス1号館 フロンティアホール

● 内 容：第1部 後援会総会（13:00～）

第2部 学長（顧問）講演会（14:15～）

第3部 後援会20周年記念プロジェクト報告（14:45～）

懇親会（16:00～）＜50周年記念館1階リバティールounge＞

(2) 後援会会報誌の送付

会報誌を自宅宛に発送（12月）

(3) Webサイトの運用

後援会ホームページに総会の模様をアップしました。

(4) メールマガジンの配信

メールマガジンの制作および配信（2018年度配信回数：8回）

2. 教学条件の整備充実、教育事業への支援

(1) 図書館への（学生用）図書の寄贈

選書ツアー等の際に購入した書籍類への補助を行いました。

(2) 海外派遣学生(本学学生)への渡航費補助

①交換、協定留学生（本学）への補助を行いました。

②海外インターンシップ派遣学生への補助を行いました。

(3) 模擬国連の参加費を補助しました。

(4) 学長表彰に伴う報奨制度

報奨該当者（個人13名・4団体）への学長賞報奨金の半額を補助しました。

(5) はびなん弁当プロジェクト

学生と生協共同企画による「はびなん丼」が好評であったため、パッケージ作成代等を補助しました。2018年11月20日～12月21日に毎日200食限定販売。毎日ほぼ完売でした。

3. 課外活動に対する支援

(1) 優良団体への補助

サッカー部、空手道部、スピードスケート部、トランポリン部へ補助しました。

(2) 学外施設利用補助

スピードスケート部、フォークソング部、軽音楽部の学外施設使用料の一部を補助しました。

(3) 全国大会、世界大会出場に伴う諸経費の補助

サッカー部

第42回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント

空手道部

全日本空手道選手権大会

糸洲流世界空手道選手権大会

スピードスケート部

第42回全日本選抜ショートトラックスピードスケート選手権大会

第41回全日本ショートトラックスピードスケート選手権大会

第91回日本学生氷上競技選手権大会

第74回国民体育大会

上記大会出場に伴う備品補助を行いました。

リーダー養成講座

学生会研修キャンプ（2018年7月14、15日_ホテルクラリア）の宿泊費等を補助しました。

リーダースキャンプ（2019年2月16、17日_ホテルクラリア）の宿泊費等を補助しました。

(4) 合宿補助

サッカー部、ダンス部(GYC)、フォークソング部、準硬式野球部の合宿に対し、1人2,000円の補助を行いました。

(5) 新入生歓迎イベント昼食代

4月のオリエンテーションの時期に新入生歓迎会を学生会主催で実施しました。その際の昼食代の補助を行いました。

(6) 大学祭への補助を行いました。

4. 就職活動・キャリア教育への支援

筆記試験対策模擬試験の受験料を補助しました。また学長奨励賞の報奨金の半額を補助しました。

5. 国際交流活動への支援

留学生と日本人学生の日帰り交流旅行の費用を補助しました。

6. 福利厚生に関する援助

(1) 学資支弁者の死亡等による就学困難者への援助

援助対象者：2名

(2) 奨学金制度

学部成績優秀者奨励奨学金

給付額 年額 400,000 円

※2～4年次 各学年各学部1名 計15名 (2018年度決定者数)

クラブ奨学金

給付額 年額 200,000 円

※全学年 計13名 (2018年度決定者数)

7. 卒業記念事業補助

卒業懇親会あるいは記念品の補助

卒業式後の卒業懇親会の費用補助を行いました。

記念品配布：22名 (2018年9月卒業者)

各学部参加人数 (2019年3月卒業者)

流通学部：214名

経済学部：287名

経営情報学部：228名

国際コミュニケーション学部：148名

国際観光学部：169名

8. その他

弔慰金

後援会会員の中でご逝去された方に対して弔慰金を支出致しました。(対象：2名)

以上